

耐震補強及びリニューアル工事

摂津市民文化ホールは、平成28年に耐震補強及びリニューアル工事を実施し、愛称をくすのきホールと命名し、平成28年11月1日にリニューアルオープンしました。

【工事の主な内容】

・耐震補強工事

舞台及び客席天井部吊り金具の増設及び補強を行い、客席上部に落下防止ネットを設置しました。



・ホール座席のリニューアル

ホール客席を全面改修し、客席数を530席から452席に変更することで前後左右の着席スペースを拡張し、より快適に鑑賞していただけるようになりました。



- ・ホワイエ、トイレ等の改修

ホワイエの内壁やトイレの改修を行い、より快適に清潔感のあるリニューアルを行いました。



【市内企業からの寄贈】

市民文化ホールのリニューアルオープンに合わせて、市内の企業から多大なる寄贈を頂戴しました。

- ・ホール緞帳

ダイキン工業株式会社から緞帳を寄贈していただきました。

市の木「くすのき」の木漏れ日と、市の花「つつじ」、摂津市内を流れる川をモチーフに「摂津」をイメージし、市民に親しまれることを願ったデザインとしました。



- ・ 80インチ4Kテレビ

株式会社カネカからロビーに設置する80インチの4K大型液晶テレビモニターを寄贈していただきました。

舞台を映し出すモニターやサインージとして使用します。



- ・ 展示用 OLED(有機発光ダイオード)照明

株式会社カネカから展示室で展示会を行う際に使用する展示用 OLED照明を寄贈していただきました。

有機物が面で発光する OLED 照明は、作品を美しく照らすあかりです。作品を展示した空間全体を包み込むように照らします。OLED 照明は国立博物館での国宝展示にも使用されてきました。



- 展示パネル

芦森工業株式会社、尾家産業株式会社、株式会社エネゲート、コカ・コーラウエスト株式会社、塩野義製薬株式会社摂津工場から絵画、写真の展示に使用する展示パネルを寄贈していただきました。

